



セカンド・ステージに向けて

ヘッドコーチ 大橋 誠

日々の流れは早く、あっという間にファースト・ステージの5試合が終わりました。我ら、オービックシーガルズはおかげさまで5戦全勝でファースト・ステージを乗り切ることができました。応援・参戦、ありがとうございます。この5試合は、スタートダッシュを意識して臨みました。意識をあげてきたことで、ある程度ゲームの初盤に力を出せるようになりました。しかし一方で、最後まで集中力を持続することができていません。スタートダッシュのみならず、フィニッシュをやりきることを意識しなければなりません。ファースト・ステージの最終戦、強敵である富士通

フロンティアーズとの戦いでも、度々、集中しきれていない場面、1プレーを仕上げきれていない場面が散見されました。それでも勝利できたのは、悪いプレーに引きずられずに切り換えができたこと、緊迫に押しつぶされずに折れることなく戦えたことが大きかったと思います。少しばかり芽生えてきた粘り強さを収穫として、セカンド・ステージでは更に力を伸ばしていきたいと考えています。

ところで、ギリギリの勝負をする中で、改めて「たのしみ」ということを考えさせられました。戦いを「たのしみ」ということを教えてくれたのは、先代ヘッドコーチであるデイビッド・スタント氏です。それまで、勝負は苦しんで勝ち獲るものとしか考えたことのなかった私にとって、「たのしみ」ということは、勝負の世界とはかけ離れた感覚であり、新鮮さはあったものの、到底共感できるものではありませんでした。しかし、

スタント氏の勝負にける激しい情熱にさらされながら、「たのしみなさい」といわれているうちに、私が思っていた「たのしみ」ということとは少々違うということがわかってきました。和気あいあいと心地よさを享受する、ということとは、正反対。自分を追い込み、居たたまれないほどの緊張感の中から湧き出てくる独特のゾクゾクする感覚。それを面白いと感じることなのか。そうなると、戦いが困難であればあるほど、「たのしく」なる。これから、我々はそんな「たのしい」場面をたくさん経験することになります。どんなに厳しく、痺れる場面でも「たのしめる」図太いチームになっていくため、ジタバタと切磋琢磨していこうと覚悟を決めています。

[CENTRALディビジョン最終順位]

1位 オービックシーガルズ	5勝0敗	4位 東京ガスクリエイターズ	2勝3敗
2位 富士通フロンティアーズ	4勝1敗	5位 オール三菱ライオンズ	1勝4敗
3位 IBM BigBlue	3勝2敗	6位 富士ゼロックスミネルヴァAFC	0勝5敗

フィールドレポート

5戦全勝で3年連続・ディビジョン優勝 ～ファースト・ステージ後半戦～

第三節 9月30日(日) vsIBM BigBlue

○35-21

WR#18木下(典)にQB#6菅原からパスが通り、先制の70ヤードTDを決め、スタートから流れを呼びました。その後もRB#21中西(頌)、RB#20古谷のTDラン、WR#85萩山へのTDパスなどで加点し、32-7で前半を折り返します。後半、さら追加点を挙げても4QにはTD2本を取られ、新加入の本格派外国人QBを擁するIBMに追い上げられながらも、ランプレーで時間を消費して逃げ切りました。



外国人QBを相手に1サック・1インターセプト・1パスカットを決めた#23BJ

第四節 10月7日(日) vsオール三菱ライオンズ

○43-6

先発QB#6菅原を中心に攻撃を展開し、RB#20古谷のTDラン、WR#85萩山のTDパスに繋げ、前半だけで27-0とリード。後半開始早々のキックオフリターンでWR#83清水が90ヤードのキックオフリターンTDのビッグプレーを決めました。その後、試合終了間近にオール三菱に1TD返されますが、そのトライフォーポイントでDB#3滝澤がファンブルボールを敵エンドゾーンまでリターンしてTD。勝ち切りました。



この試合でキックオフリターン通算2,000ヤードを達成した#83清水

第五節 10月22日(月) vs富士通フロンティアーズ

○25-14

自陣エンドゾーンギリギリまで攻め込まれた富士通最初の攻撃をDB#16三宅のインターセプトで切り抜け、その後、K/P#1金親の2本のFGで主導権を握ります。一時、富士通にリードを許すも先発QB#6菅原からWR#85萩山へTDパスが成功し、逆転。その後も追加点をあげますが、後半、盛り返されながらも、DB#8渡辺がインターセプトを決めて流れを引き戻し、歓喜のカウントダウンを迎えました。



4本のFGと1本のTFPキックを全て決め勝利に貢献した#1金親

マンスリートピックス

Gulls for Tohoku—東北の子ども達と交流

ゼビオ社が仙台市あすと長町に「ゼビオアリーナ 仙台」を開業。10/5(金)～8(祝・月)に開催されたオープニングイベント最終日の、「体育の日記念スポーツ体験&観戦デー」に選手・チアリーダー総勢21名が参加しました。「フラッグフットボール体験会」ならびに「デモンストレーション」、「チア教室」を行いました。



当日の仕切り役はゼビオ社に勤務する仙台市在住の#85萩山(写真中央)

マンスリートピックス

母校の子ども達へ、思いを込めて

9/27(木)、WR#17平野勇紀選手が、修学旅行で上京した新潟県妙高市立新井中央小学校6年1組・2組、約70名の生徒に向けて講演を行いました。テーマは、「人にふれ、人の生き方から自分の生き方を考える」。自らの経験をもとに母校の子ども達へメッセージを送りました。その後もフラッグフットボール体験教室を通じて交流を深めました。



いただいた寄せ書きを手に、新井中央小学校の子どもたちと

チームカレンダー

秋季リーグ 今後のスケジュール

- ◆セカンド・ステージ
11/3(祝・土)14:30
vs.アサヒビールシルバースター(EAST3位)@アミノバイタルフィールド
11/18(日)11:00
vs.アサヒ飲料チャレンジャーズ(WEST2位)@長居陸上競技場
 - ◆ファイナル・ステージ(準決勝:組み合わせは抽選により決定)
12/1(土)14:30 @長居第2陸上
または 12/2(日)11:00 @横浜スタジアム
 - ◆JAPAN X BOWL(社会人選手権)
12/17(月)19:00 @東京ドーム
 - ◆RICE BOWL(日本選手権)
2013/1/3(木) @東京ドーム
- ※ファイナル・ステージ以降は、勝ち進んだ場合にのみ、出場できます。